



ご入園・ご進級おめでとうございます

初めに、新入園児の保護者の方のために、園長の自己紹介をさせていただきます。私は1963年に京都で生まれ、今年で60歳になります。長女は結婚して3年目、今は大学院3年目になる次女と妻の3人暮らしです。

滋賀県彦根市にある滋賀大学に在学中、滋賀YMCAでボランティアリーダーをしていました。卒業後は、神戸YMCAで主に青少年活動に携わり17年奉職した後、イエス団の本部事務局で10年間勤め、当園は今年で9年目です。

さて、みどり野保育園は「キリストの精神」を大切にしていますので、2023年度の年間聖句と年主題を以下のように決めました。

<年間聖句>

エフェソの信徒への手紙 4章 23節～24節



「心の底から新たにされて、神にかたどって造られた新しい人を身に着け、真理に基づいた正しく清い生活をおくるようにしなければなりません。」

<年主題>

「ひとりじゃないよ！もっとあなたを教えてね。きっとワクワク、ドキドキするよ。」

コロナ禍は終息の方向ですが、ロシアのウクライナ侵攻やイラク・シリアの大地震は、多くの死者と難民を生み出しています。日常生活が壊され、悲しみ、怒り、疲れ、絶望などの感情が渦巻いています。世界の国々は大きな経済的打撃を受け、物価の高騰などもあり、生活の格差が広がり「生きづらさ」を抱える人がさらに増えていくものと思われれます。

年間聖句には、「**大人中心の世界を見直し、子ども中心の未来を考え、平和を作りだせる新しい人となっていこう**」という思いが込められています。

年主題では、大人も含めて、子どもたちが、「**みんな、ひとりじゃない**」し、「**お互いがより知り合えば、ワクワク、ドキドキする**」生活が待っているということを皆さんと分かち合いという願いが込められています。

日頃から、遠慮なく気軽にお声掛けください。

少しお話するだけでも心が通じ合うことがあると考えるからです。それでは、これからどうぞよろしく願いいたします。



2023年4月1日

みどり野保育園

園長 中田一夫